



# 6月の園だより

令和8年6月1日  
目黒区立中町保育園 園長

6月は食育月間です。食への興味関心が高まるように、保育園では稲・きゅうり・トマト・パプリカ・オクラ等の水やりも楽しみながら各クラス様々な野菜を育てています。

先日、ほし組担任と栄養士が美生柑をあまり食べない子どもたちの話をしていました。食べて味を知って欲しいという願いから「子どもたちの前で切って、見せてあげると食べてくれるかしら」とほし組のおやつ時に美生柑カットショーをすることになりました。子どもたちは、思ったよりも大きい美生柑に少し驚きつつも、目の前で栄養士が包丁で皮をむき、一皮ずつ薄皮をむいて実だけにする様子を見て「すごーい」と声をあげ、栄養士に「お肌がツルツルになるのよ」と聞き、食べる前から頬を撫でています。薄皮を全部むいた実だけのもの、薄皮に切り込みを入れたもの、厚い皮付きのもの、3種類を見比べていました。いつも食べているのは薄皮付きですが、厚い皮付きはおひさま組やつき組が食べている形と聞いて「今度食べてみたい」と憧れが芽生えています。カットショーの後、一人ひとりが好きなむき方のものを自分で選んで食べることになり、全員が実だけのものといつもの薄皮付きの2種類を選び「ほっぺがツルツル」と言いながら美味しく食べました。翌日も「まだ、ほっぺ、ツルツル」「園長先生のほっぺもツルツルかなあ」と楽しい会話が続きしました。苦い、酸っぱい、甘い、味覚も様々です。これからも楽しい雰囲気の中で美味しく食べる時間を通して、豊かな心を育てていきたいです。先月に続き、今月もクラス懇談会があります。お忙しいと思いますが、ご参加お待ちしております。どうぞよろしくお願いいたします。



## \*行事予定\*

環境教室 (3・4・5歳児)  
盆踊り大会 (3・4・5歳児)  
水遊び・プール開き  
身体計測 避難訓練

## \*統合に向けた予定\*

保護者説明会 17:00~18:00  
保護者説明会 9:30~10:30

## \*懇談会予定\*

0、1歳児クラス  
4歳児クラス

## \*検診予定\*

眼科検診 (全園児)  
歯科検診 (全園児)  
耳鼻科検診 (3・4・5歳児)

## 米こめ物語のはじまり

はじまり~



米作りの第一歩として、田んぼづくりをしました。野菜の土づくりとは違い、土と水を混ぜてチョコレートのような土になるまで作り上げます。土の塊をほぐしながら滑らかにしていくのですが、この作業が思いの外大変だったようです。かなり長い時間集中していましたが、後半になると「疲れた」「(しゃがんでいるので)足が痛い」とぼつぼつ聞こえてくるのですが「おいしいお米を作るために、諦めない」という子がいると「うん、そうだね」と再びやる気を出して頑張る姿がありました。後日、稲が届いたので田植えを行いました。まずは苗の持ち方、土の中にまっすぐに入れる事などを確認した後“エア-田植え”をしてイメージトレーニングもして準備万端です。今年は一人1つのバケツに田んぼを作り、そこに苗を植えました。収穫後は自分たちで作ったお米で『おにぎりパーティーをしたい』と楽しみにしています。これからの生長を楽しみにしながら、大事に育てていきます。



# 五感センサー スイッチオン

みて

あじわって

きいて

ふれて

かおって

～0・1・2歳児クラスの感触遊び～

## もも組（0歳児）

テラスに出て玩具を持っている保育士を見て子どもたちは興味津々で這い這いしながら向かって来ました。ビーズの入ったペットボトルの玩具を手にとると、じっと見たり、口を付けたり、傾けたりして手触りやビーズの動く様子を見て“これは何かな”と確かめているようです。そして保育士もボトルを持ち「おもちゃのチャチャチャ」を歌って振ると、「あー」と声を出しながら一緒にボトルを振っていました。『そっと手を伸ばす、見て、触って、感じて』（振る振動や音、音が鳴る感触）を楽しんでいます。これからも様々な物に触れながら全身で色々な感触を味わい、子どもたちの興味を持てる機会を大切にして一緒に楽しんでいきたいと思っています。



## たんぽぽ組（1歳児）

子どもたちは雨上がりの砂場が大好きです。湿った砂に触れ、手のひらが真っ黒になると「見て」と嬉しそうに保育士に教えてくれます。普段の白砂よりもしっとり、冷んやりとした砂の感触が面白いようで、砂を握っては、ぼたぼたとこぼれる様子を眺めたり、手のひらに顔を近づけて見つめたりしています。自分から手を砂の中に滑りこませて砂に包まれる感触を味わっている子もいました。雨上がりならではの思わず触れたいくなるような砂の感触に、子どもたちが思い思いのアプローチで楽しんでいます。これからも一人ひとりの感じ方に寄り添い、保育士も子どもの気持ちになって、砂遊びを楽しんでいきたいと思っています。



## ちゅうりっぷ組（2歳児）

保育士がボウルに米粉を出して準備を始めると、子どもたちはすぐに気が付いて「やりたい」とやってきました。昨年度から楽しんでいたのも、子どもたちも粘土が出来上がる過程を楽しみに見たり、時々ボウルの中に入るほど顔を近づけ「はあい、いいにおい」とつぶやいたり、期待や興味が膨らんでいます。出来上がった粘土を受け取ると、すぐに丸めたり伸ばしたり慣れた手つきで遊び始めました。やわらかな感触を楽しむ子や見立てや形作りの面白さに気が付き「雪だるまつくったよ」「これあまいのパン」と嬉しそうに伝える子もいます。遊んでいるうちに段々と粘土の水分がなくなりパラパラした状態になるので、その都度保育士が油を手塗り捏ねていると、一人の子が油を入れたボウルにそっと手を伸ばしました。油を触ってみるとべたっとした感触に目を丸くしながらも「先生のまね」と言いながら粘り気を戻そうと、手のひらでぐいっと米粉を押しながらにっこりと笑い楽しそうにしています。様々な素材に触れ、感触の変化や形を作る面白さを体験していきたいと思っています。

